

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回配信日は12月5日(金)となります

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳類は前年割れが継続、発酵乳はドリンクタイプが2週連続で前年超え」

「牛乳類の販売動向」

- 11/17週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週比が96.1%と6週連続で前年水準を下回り、前週(11/10週)との比較では減少率が1.3%拡大した。牛乳類の内訳を見ると、牛乳(前年同週比97.2%)は6週連続、成分調整牛乳(同89.9%)は46週連続、加工乳(94.6%)は38週連続、乳飲料(93.1%)は6週連続でいずれも前年水準を下回った。
- 販売個数を地域別に見ると、すべての地域で前年水準を下回った。前年超えの地域が無いのは9/8週以来10週ぶり、8月の価格改定以降では2週目となる。
- 販売単価は、牛乳が7/21週比で+10.0円、牛乳類トータルが+9.6円となり、価格がやや下落していた前週と比較して、いずれも0.7円上昇した
- 11月27日から、政府はレギュラーガソリン1ℓ当たりの補助を、現在の15円から20円に増額した。一方、ブラックフライデーなど今後、年末年始にかけては消費者支出の増加が見込まれる。こうした支出の増減要素がある中で、飲用乳の消費減退を防ぐためにも酪農乳業界が一体となった需要拡大活動に一層積極的に取り組んでいくことが求められる。

「発酵乳の販売動向」

- 発酵乳の販売個数は、大容量タイプが6週連続で前年割れとなり、前週から減少幅が拡大した。個食タイプは35週連続の前年割れ、ドリンクタイプは実販売個数が7週ぶりに減少したものの前年同週比は2週連続で上回った。3品目の合計販売個数および販売容量は、いずれも12週連続で前年同週水準を下回った。例年より早期にインフルエンザの感染が拡大している状況もあり、今後のヨーグルトの消費への影響が注目される。

「家庭用バターの販売動向」

- 家庭用バターの販売個数は、2週ぶりに前年水準を下回った。販売単価は高止まりしているものの、12月の最需要期に向けて、今後の需要動向を注視する必要がある。

「参考」業界一体的な需要拡大活動 JミルクHPリンク先↓↓

「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb40000009gbz.htm>

「牛乳類の販売速報」

(1)直近動向(表①参照)

・直近(11/17週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:97.2%、成分調整牛乳:89.9%、加工乳:94.6%、乳飲料:93.1%。
牛乳類トータルでは同96.1%
参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は84.8%。

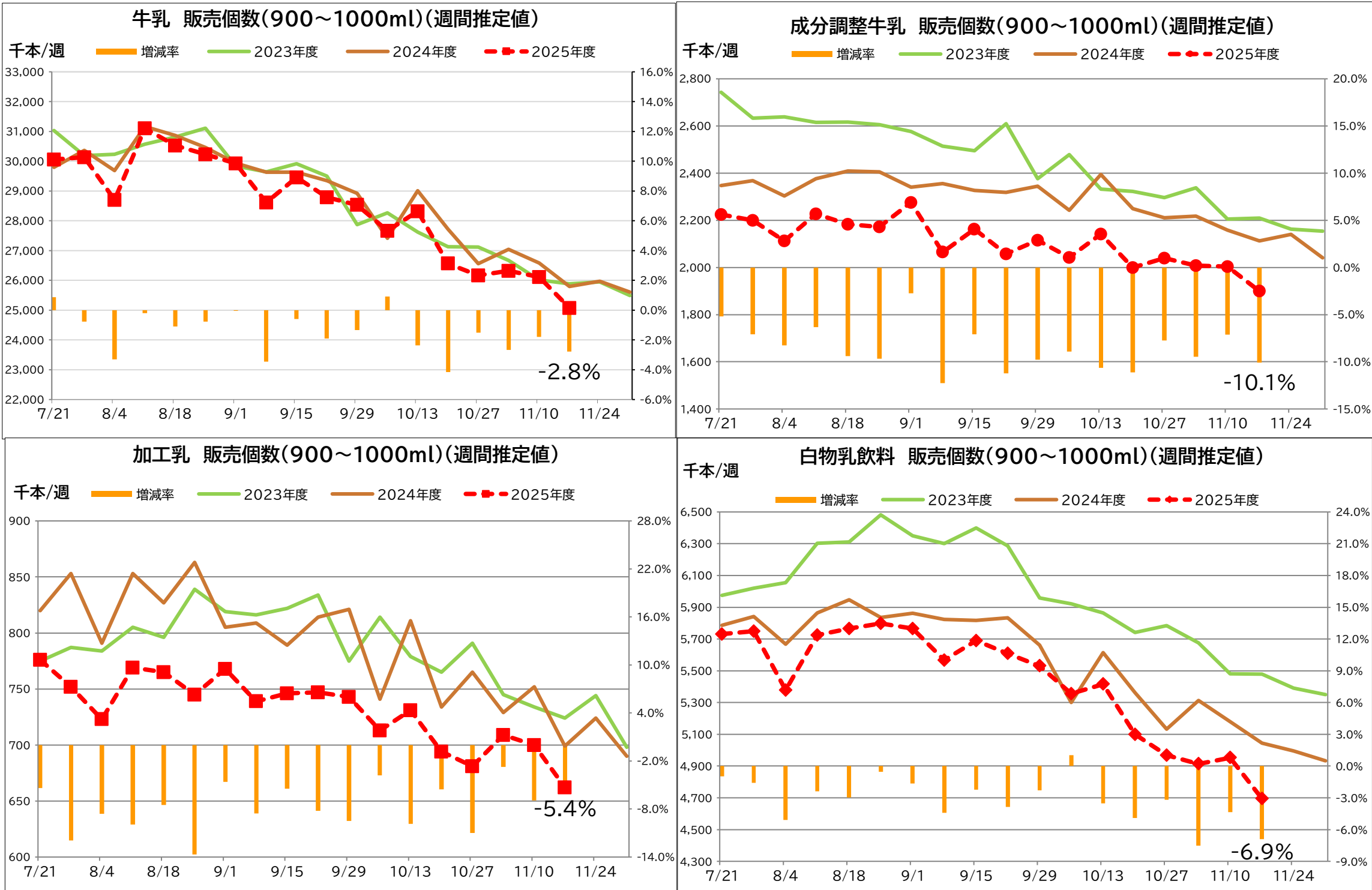
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

「表① 直近の牛乳類の販売動向」 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	9.29-	10.6-	10.13-	10.20-	10.27-	11.3-	11.10-	11.17-	25.11.17- 22.10.24 価格差	25.11.17- 23.3.20 価格差	25.11.17- 23.7.24 価格差	25.11.17- 25.7.21 価格差
トータル	販売個数	36,922	35,771	36,612	34,358	33,854	33,947	33,767	32,336	42.9	28.0	25.6	9.6
	販売個数前年比	97.8	100.2	96.8	95.3	97.6	96.2	97.4	96.1				
	販売単価	225.6	226.3	226.0	225.8	225.7	225.9	225.4	226.1				
	販売個数	28,533	27,661	28,323	26,565	26,165	26,316	26,109	25,079	45.0	28.7	27.5	10.0
	販売個数前年比	98.7	100.9	97.6	95.8	98.5	97.3	98.2	97.2				
	販売単価	234.9	235.6	235.2	235.1	235.0	235.1	234.6	235.3				
	販売個数	2,116	2,042	2,142	1,999	2,040	2,008	2,004	1,900	44.3	29.5	24.6	11.4
	販売個数前年比	90.2	91.1	89.4	88.9	92.3	90.5	92.9	89.9				
	販売単価	216.0	217.8	216.8	216.8	215.1	216.7	216.0	217.6				
	販売個数	743	713	731	694	681	709	700	662	35.7	25.8	15.8	5.8
	販売個数前年比	90.5	96.2	90.1	94.5	89.0	97.3	93.1	94.6				
	販売単価	232.5	231.5	232.5	231.0	229.7	227.9	227.6	228.8				
	販売個数	5,531	5,355	5,416	5,100	4,968	4,914	4,953	4,695	30.2	20.4	15.7	6.7
	販売個数前年比	97.7	101.0	96.5	95.1	96.8	92.5	95.6	93.1				
	販売単価	180.3	181.1	180.7	180.5	180.2	180.2	180.0	179.9				

【グラフ 各品目直近の販売個数推移】



【発酵乳の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(11/17週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比100%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上(3品目合計販売個数は前年同期比90%以上、合計販売容量は同90%以上)。

(2)前週(11/10週)との実販売個素での比較では、3品目いずれも減少した。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

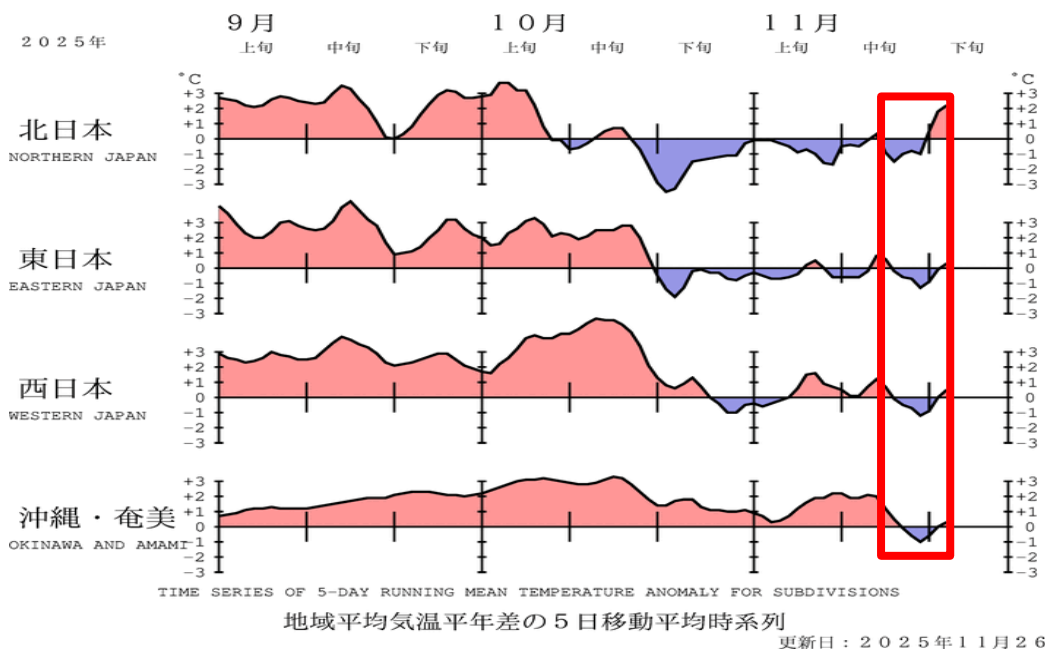
【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	9.29-	10.6-	10.13-	10.20-	10.27-	11.3-	11.10-	11.17-
ドリンクタイプ	↘	↘	↓	↘	➡	↘	➡	➡
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	➡	➡	↘	↘	↘	↘	↘	↘

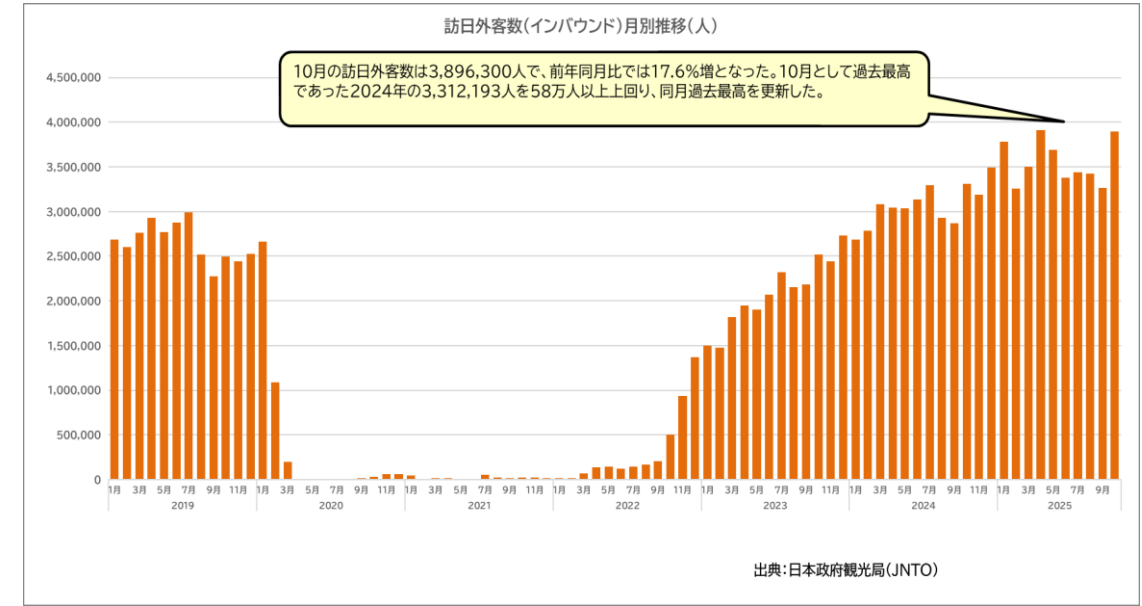


※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大ききことを表す。

11/17週の気温経過 出典:気象庁



訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後